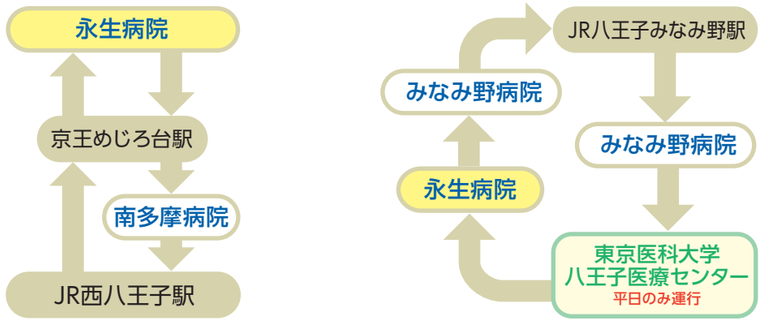
医療法人社団 永生会 eisei

医療・介護を通じた街づくり・人づくり・想い出づくり

永生病院	〒193-0942	東京都八王子市椚田町583-15	☎ 042(661)4108
南多摩病院	〒193-0832	東京都八王子市散田町3-10-1	☎ 042(663)0111
みなみ野病院	〒192-0916	東京都八王子市みなみ野5-30-3	☎ 042(632)8118
永生クリニック	〒193-0942	東京都八王子市椚田町588-17	☎ 042(661)7780
クリニック0（ゼロ）	〒193-0943	東京都八王子市寺田町490	☎ 042(666)1556
クリニックグリーングラス	〒193-0835	東京都八王子市千人町4-12-3	☎ 042(673)5558
認知症グループホーム			
寿限無	〒193-0942	東京都八王子市椚田町590-4	☎ 042(662)6500
介護老人保健施設			
イマジン	〒193-0942	東京都八王子市椚田町583-15	☎ 042(662)7000
マイウェイ四谷	〒160-0015	東京都新宿区大京町1-3	☎ 03(3355)0428
オネスティ南町田	〒194-0004	東京都町田市鶴間7-3-3	☎ 042(788)0373
訪問看護ステーション			
とんぼ	〒192-0914	東京都八王子市片倉町440-2	☎ 042(632)6351
めだか	〒193-0942	東京都八王子市椚田町513-13-1A	☎ 042(661)5080
ひばり	〒193-0835	東京都八王子市千人町2-13-8-1F	☎ 042(649)6917
いるか	〒192-0364	東京都八王子市南大沢1-18-11-A103	☎ 042(659)2213
口　笛	〒194-0004	東京都町田市鶴間7-3-3	☎ 042(706)8810
居宅介護支援事業所			
ケアプランセンター えいせい	〒193-0942	東京都八王子市椚田町583-15	☎ 042(662)7020
居宅介護支援事業所 片倉	〒192-0914	東京都八王子市片倉町440-2	☎ 042(632)6335
ケアプランセンター ぴあの	〒194-0004	東京都町田市鶴間7-3-3	☎ 042(706)8808
八王子市高齢者あんしん相談センター			
高齢者あんしん相談センター 片倉	〒192-0914	東京都八王子市片倉町440-2	☎ 042(632)6331
高齢者あんしん相談センター 寺田	〒193-0943	東京都八王子市寺田町137-1	☎ 042(673)6425
高齢者あんしん相談センター 追分	〒192-0056	東京都八王子市追分町7-17	☎ 042(686)1713
訪問介護			
在宅総合支援サービス (有)十字会ケアステーション	〒193-0833	東京都八王子市めじろ台1-9-1	☎ 0120-537-0800

シャトルバス運行中!!

永生会ではシャトルバスを運行しております。
ぜひ、ご利用ください。



永生会コールセンター 0120-001-083 www.eisei.or.jp 永生会 検索

202107

通信 eisei 87

つうしんえいせい

九輪草

ご自由にお持ち帰りください。

Contents

- 老健ってどんなところですか？
- 介護老人保健施設　イマジンのご紹介
- 介護のお仕事
- 永生会　キラリ人
- コロナウイルス　ワクチン接種

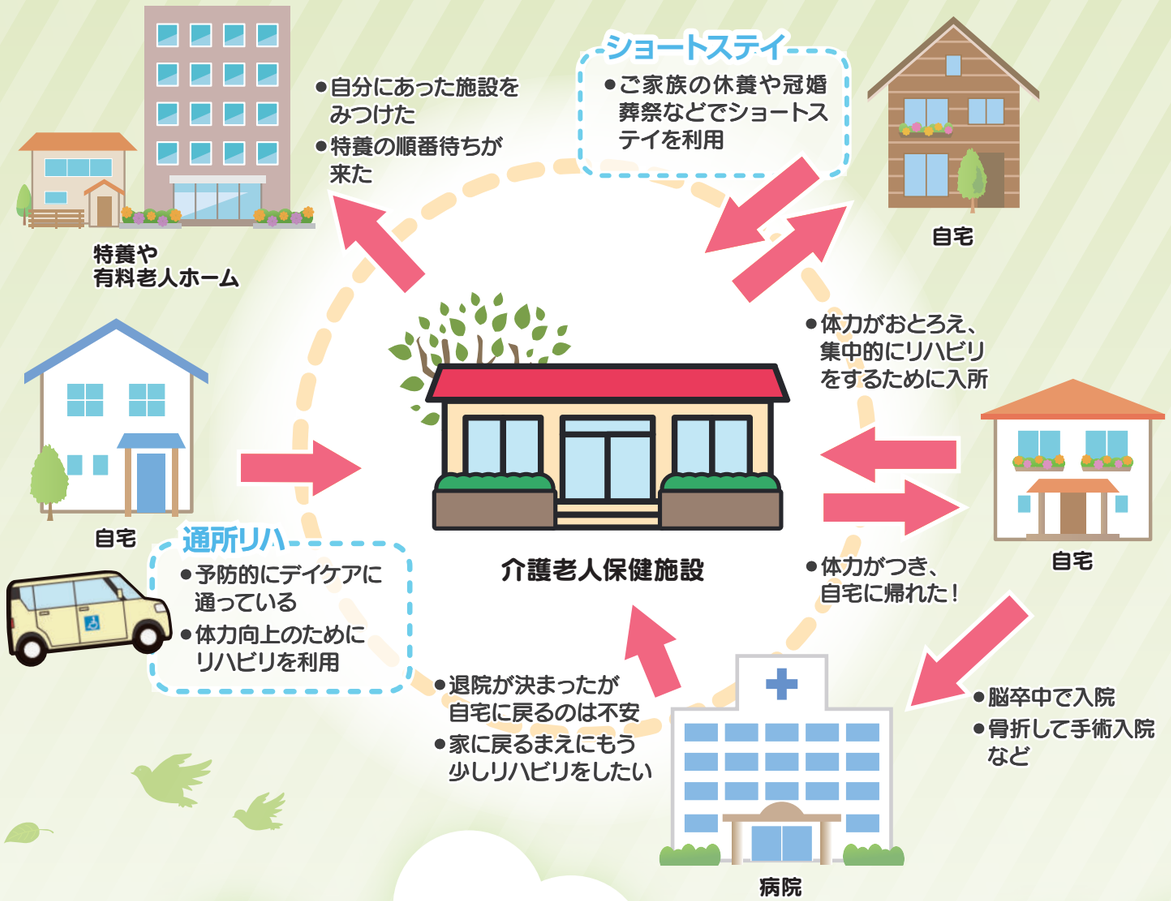
医療法人社団 永生会 eisei

介護老人保健施設

いまさらですが…

老健ってどんなところですか？

特別養護老人ホーム（特養）や有料老人ホームとの違いがわからないという声もよく聞きます。
それらとは違い、介護老人保健施設（老健）は住み慣れた自宅や地域で暮らすために在宅復帰・在宅支援に取り組んでいる施設です。入所サービスを含め、主に3つのサービスを提供しています。



入所サービス

自宅で生活できる状態に回復することを目的に、さまざまな専門職が心身の機能回復（リハビリ）訓練、食事・排泄・入浴・就寝・健康管理などの日常生活のお手伝いをします。

通所サービス

自宅で生活を送っている要介護者・要支援者が、より自立した日常生活ができるよう支援します。身体機能の改善だけでなく、食事や入浴といった日常生活の支援をしたり、レクレーションや他者との交流を通して身体機能の維持や向上に向けて支援します。

短期入所（ショートステイ）サービス

介護者の冠婚葬祭などで家を空けなければいけない場合などに1日から入所を利用できます。また、介護者の疲れなどで一時的に利用したい場合なども相談できます。

多職種がチームで支えます

老健では自宅や施設に戻るために集中的なリハビリをおこないます。
リハビリスタッフはもちろん医師や看護師など多職種協働で利用者さまの自立支援を促します。

作業療法士

食事、入浴、排せつ、余暇活動や趣味などの生活行為全般へのリハビリテーション

理学療法士

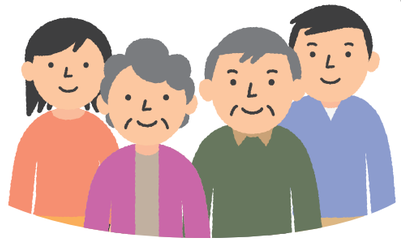
「起きる」「立つ」「歩く」などの基本動作の改善へのリハビリテーション

言語療法士

「ことば」「聞こえ」等の障害へのリハビリテーション
摂食嚥下の評価および機能訓練

介護職

利用者さまの日常的なケアの提供
生活期リハビリテーションの要



利用者さまとそのご家族

管理栄養士

栄養評価をおこない、個別の食事形態に変更など食事に関する指示

医師

診療による疾病管理
必要な処置やリハビリ指示

看護師

医師の指示のもと、日々の医療的ケアの実施

相談員

施設の入退所の手続きなどあらゆる相談窓口

ケアマネジャー

利用者さまの希望する生活に沿った介護サービスを計画

- 通所サービス、入所サービスをくりかえし利用
- 夏場や冬場など体調を崩しやすい時期に短期的に利用
- 3カ月だけ認知症短期集中リハビリを受けるために入所
- 栄養管理のため入所
- 特養や有料老人ホームの入所待ちでの入所
- 親戚の冠婚葬祭に出席するためにショートステイを利用

などさまざまな使い方が可能です。
介護でお困りのことがありましたら、担当のケアマネジャーや老健の窓口までお気軽にご相談ください。

介護老人保健施設
イマジンのご紹介

介護老人保健施設イマジンは1997年に永生病院の隣に130床で開設しました。入所サービス、通所サービス、ショートステイサービスなどを提供しています。リハビリ専門職による個別リハビリだけでなく、介護職を中心に看護職、栄養士等ふくめ、イマジンで働く職員全体で利用者さまの自宅生活復帰や、次の生活に必要な能力の獲得のための支援をしております。

フロア情報

イマジンは、自宅に帰る体制を整えている介護老人保健施設です。
入所130床、入所3フロア（うち認知症対応1フロア）があります。

個室

多床室

フロアの様子

職員体制

多くの介護職員、リハビリ職員、看護職員がつながりあって支援します。

介護職員　：64名
（うち介護福祉士54名）
リハビリ職員：12名
看護職員　：14名

入浴

適切な清潔保持で身体状況を管理します。身体状況に合わせて、一般浴槽、中間・リフト浴槽、機械浴槽があります。

リハビリ

PT（理学療法士）・OT（作業療法士）を中心に、介護職員・看護職員とともにリハビリを提供しています。

短期集中リハビリ
週6日提供（入所後3か月以内）

認知症短期集中リハビリ
週3回提供（入所後3か月以内）

生活期リハビリ
週3回提供（入所3か月後）

介護老人保健施設 イマジンの
入所、ショートステイ、デイケアのご利用・ご相談は
TEL：042-662-7000

介護のお仕事

介護のお仕事は大変やりがいのある、
自分も成長できるお仕事です。
今回は永生病院での介護のお仕事を
ご紹介します。

入浴にむかいます

永生病院 介護職員の1日のお仕事

早番出勤

7:00	離床介助　朝食準備
7:30	朝食 配膳と食事介助をおこないます 食事終了後、口腔ケアをおこない、下膳し、ベッドに戻します
8:55	朝礼　申し送り 夜間の患者さまの報告や伝達をおこないます
9:10	環境整備 ベッド周辺や手すり、ドアノブなどを拭きます 排泄介助 トイレ誘導、オムツ交換、体位交換などをおこないます 週に2回　入浴介助があります
11:00	昼食準備 車椅子への移乗介助など
11:30	昼食 配膳と食事介助をおこないます 食事終了後、口腔ケアをおこない、下膳し、ベッドに戻します
	休憩
13:00	排泄介助 トイレ誘導、オムツ交換、体位交換などをおこないます
15:00	環境整備 ベッド周辺や手すり、ドアノブなどを拭きます

早番は15:00までの勤務です。
おつかれさまでした！

配膳の準備をします

お食事の介助をおこないます

口腔ケアをおこないます

日勤出勤

8:55	朝礼
9:10 9:15	環境整備 オムツ交換、体位交換、リネン交換、入浴介助
10:30	昼食準備
11:30	伝達事項確認 昼食（配膳、食事介助）
12:15	口腔ケア、下膳、食事摂取量チェック、トイレ誘導、臥床解除、コップ洗浄など
	お昼休憩
13:15	オムツ交換、体位交換、リネン交換
15:00	環境整備 リネン交換
16:30	夕食準備 臥床介助、トイレ誘導など
16:55	日勤終了

車椅子に移乗するのを手伝います

遅番出勤

11:30	出勤
	昼食 配膳と食事介助をおこないます 食事終了後、口腔ケアをおこない、下膳し、ベッドに戻します
14:00	休憩
	レクリエーションなど
17:00	夕食準備
17:30	夕食 配膳と食事介助をおこないます 食事終了後、口腔ケアをおこない、下膳し、ベッドに戻します
18:30	排泄介助 トイレ誘導、オムツ交換、体位交換などをおこないます
19:30	ナースステーション清掃
20:00	遅番終了

おつかれさまでした！

永生病院の職員食堂は1食270円です

褥瘡（床ずれ）ができないように体の向きを変えます（体位交換）

シーツ交換です

※常勤は夜勤の勤務もあります

新しい仲間募集中！

永生会の募集要項はこちら▼

今年の新入職の職員です

永生会

キラリ人

永生会を支えるキラっと輝く職員を紹介します。
ウルトラマラソンにも出場経験のある
「高齢者あんしん相談センター片倉」の佐藤センター長です。

高齢者あんしん相談センター片倉
センター長　佐藤 一広

Q　まず　高齢者あんしん相談センターについて教えてください

住み慣れた地域で高齢者の生活を支える総合相談機関です。保健師(看護師)、主任ケアマネ、社会福祉士等の専門職が中心となり、介護保険、医療、福祉等の様々な面から総合的な支援をおこなうために八王子市から委託を受け設置された総合相談機関窓口です。

Q　具体的にはどのようなことをおこなっているのですか

介護や生活全般に関する様々な相談窓口や、介護予防の体操教室を住民主体でつくったり、その情報提供したり、また、権利擁護といって、高齢者虐待やネグレクト(介護放棄)への対応や振り込め詐欺などの消費者被害の相談を受けたり、権利や財産を守るために成年後見人制度の活用など本当にさまざまな業務があります。また地域のネットワークを活かして人と人の場をつなぐ活動もしています。誰もが誰かに支えられ、また誰かを支える存在であるように社会参加の場や機会を作るお手伝いをしたり、企画したりしています。また、少子高齢化にともない、8050問題、ダブルケア、ヤングケアラーなど、高齢者だけではなく、さまざまな問題が複雑化してきているため、個別支援と地域の一体で支える仕組み作りが必要だと考えています。

Q　本当に幅がひろい仕事ですね

そうですね。突き詰めると、一人ひとりの幸福度を高めるのが私たちの仕事じゃないかと思っています。幸福感というのは、**「選べる自由があること」「人とのつながり」**だそうです。その環境をつくるのが最終目標かなと。地域にはいろんな人やモノがあるので、その人の力を引きだしたり連携したり、つながりや機会をつくれたらと思っています。

Q　今後はどのような取り組みをお考えですか

訪問看護ステーションとんぼのリハビリ職員や学生さんと連携して住民の方へオンラインで予防の場や知識を提供できるものを企画したりしています。それ以外に法人内でもさまざまな連携ができたらと思っています。今後は地域の課題解決のために若い世代とつながるためにもSNSの活用も考えています。

Q　一人ひとりの幸福度を高めることがお仕事とおっしゃっていましたが、佐藤さん自身が心がけていることはありますか

「運動」と**「忘れがちな感謝を思い出す時間をとること」**それから**「自分を大切にすること」**です。自分を大切にすることとは、自分が感じた、やりたいと思ったことは迷う前にすぐに行動するように意識しています。例えば、最近では蛍を見に行きたいと思えば、無理に時間を作り、すぐに見に行く、海に行きたいと思えばすぐに行く、日常の選択もそのようにできるように意識しています。そうすると、自分との約束を守れている実感があり嬉しくなります。

Q　個人的な今後の目標はありますか

自分の周りのいろいろな方が力を引き出せたり、輝けるような場や環境を作れたらいいなと思います。地域もそうですけど、職員も素晴らしい人がたくさんいるのでもっと活躍してほしいです。私はそんな人のバックアップができたらいいなと思います。個人的には来年、公認心理士の資格にチャレンジしようと考えています。住民のメンタルケアの情報提供や自身の知識を増やしていけたらと思います。

常にチャレンジし続ける佐藤センター長！
ありがとうございました。

高齢者あんしん相談センターの主な業務

介護予防ケアマネジメント
要介護にならないように予防支援

総合相談支援業務
一人ひとりに合った「サービスや制度」を紹介

権利擁護
虐待防止や成年後見制度の活用やサポート

包括的・継続的ケアマネジメント
住みやすい地域づくりネットワークつくり

高齢者あんしん相談センターへのお問合せ・ご相談は
TEL：042-632-6331　月～土：9:00～17:30　休日：日・祝

高齢者あんしん相談センター片倉の前にある「しあわせの椅子」
「すわって空を見上げてください」と書いてあります。

「人間、上をみあげるだけで気分や感情があがるらしいです。だだでさえ、スマホなどで下をむく機会多いですからね。」と佐藤センター長

コロナウイルス ワクチン接種

そろそろ一般の方にもワクチン接種が始まるころだと思います。
ワクチン接種に対してさまざまな不安や疑問があると思います。
厚生労働省のページからQ&Aを抜粋しましたのでぜひご覧ください。

Q1 ファイザー社のワクチンと、武田／モデルナ社のワクチンの安全性には違いがありますか。

いずれも、安全性を確認した上で承認され、世界各国で接種されています。接種後の軽い副反応については、症状ごとの頻度等に多少の違いがみられます。

Q2 これまでに認められている副反応にはどのようなものがありますか。

注射した部分の痛み、疲労、頭痛、筋肉や関節の痛み等がみられることがあります。まれな頻度でアナフィラキシー（急性のアレルギー反応）が発生します。

Q3 副反応は 1 回目の接種後より 2 回目の接種後の方が強いと言われるのはどうしてですか。

1 回目のワクチン接種でいくらか免疫がつくことで、2 回目の接種の方が、免疫反応が起こりやすくなるため、発熱や倦怠感、関節痛などの症状が出やすくなります。

Q4 ワクチンを受けた後に熱が出たら、どうすれば良いですか。

ワクチンによる発熱は接種後 1 ～ 2 日以内に起こることが多く、必要な場合は解熱鎮痛剤を服用するなどして、様子をみていただくことになります。ワクチンによる発熱か、新型コロナウイルス感染症かを見分けるには、発熱以外に、咳や咽頭痛、味覚・嗅覚の消失、息切れ等の症状がないかどうかが、手がかりとなります。（ワクチンによる発熱では、通常、これらの症状はみられません。）
ワクチンを受けた後、2 日間以上熱が続く場合や、症状が重い場合、ワクチンでは起こりにくい上記の症状がみられる場合には、医療機関等への受診や相談をご検討ください。

Q5 ワクチンを受けた後の発熱や痛みに対し、市販の解熱鎮痛薬を飲んでもよいですか。

ワクチンを受けた後の発熱や痛みに対し、市販の解熱鎮痛薬で対応いただくことも考えられますが、特に下記のような場合は、主治医や薬剤師にご相談ください。

- 他のお薬を内服している場合や、病気治療中の場合
- 激しい痛みや高熱など、症状が重い場合や、症状が長く続いている場合
- ワクチン接種後としては典型的でない症状がみられる場合

なお、ワクチンを受けた後、症状が出る前に、解熱鎮痛薬を予防的に繰り返し内服することについては、現在のところ推奨されていません。

Q6 アナフィラキシーではどのような症状が出ますか。治療法はありますか。

皮膚症状、消化器症状、呼吸器症状が急に起こり、血圧低下や意識レベルの低下を伴う場合もあります。薬の注射などで治療します。

Q7 ワクチン接種で新型コロナウイルスに感染することはありますか。

ワクチンを接種したことが原因で新型コロナウイルスに感染することはありません。

Q8 ワクチン接種後にくも膜下出血や急性大動脈解離が起きたと聞いたのですが、ワクチンとの関連はあるのでしょうか。

現時点において、ワクチンを接種した人の方が、接種していない人よりも、くも膜下出血や急性大動脈解離が起こりやすいという知見はありません。くも膜下出血や急性大動脈解離は、偶発的に起こりうることから、ワクチン接種後に起きた場合でも、それだけで、ワクチンが原因で起きたというわけではありません。

（厚生労働省のサイトより抜粋：7 月 15 日時点）
※最新情報は厚生労働省のサイトよりご確認ください。